

製品名: FABP4 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe21548**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA,IP
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG,Kappa
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.3mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	PBS、50%グリセロール、0.05%プロクリン 300、0.05%保護タンパク質
精製	プロテイン A

応用

希釈倍率	WB 1:1000-1:5000,IHC 1:200-1:1000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,IP 1:50-1:200
分子量	Calculated MW:15kD;Observed MW:15kD

抗原情報

遺伝子名	FABP4
別名	Fatty acid-binding protein, adipocyte;Adipocyte lipid-binding protein;ALBP;Adipocyte-type fatty acid-binding protein;A-FABP;AFABP;Fatty acid-binding protein 4;
遺伝子 ID	2167.0
SwissProt ID	P15090
免疫原	ヒト FABP4 の合成ペプチド

背景

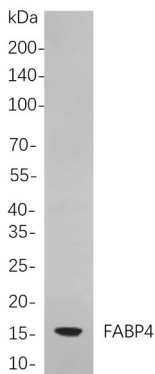
細胞局在: 細胞質。FABP4 は脂肪細胞にみられる脂肪酸結合タンパク質をコードしています。脂肪酸結合タンパク質は、長鎖脂肪酸

やその他の疎水性リガンドと結合する、小型で高度に保存された細胞質タンパク質ファミリーです。FABP の役割には、脂肪酸の取り込み、輸送、代謝などが含まれると考えられています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]

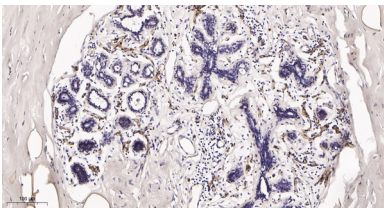
研究分野

-

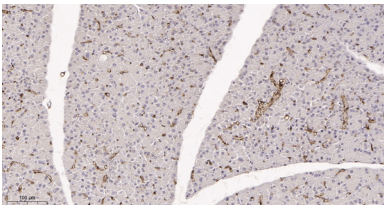
画像データ



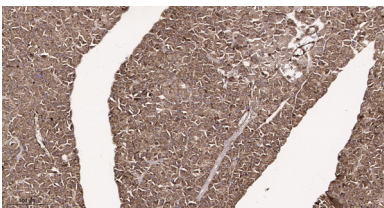
FABP4 ウサギ mAb を用いたラット心臓細胞ライセートのウェスタンブロット解析。抗体の検出には HRP 標識ヤギ抗ウサギ IgG 抗体を用いた。



パラフィン包埋ヒト乳癌組織の免疫組織化学分析。1、FABP4 ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた (>98°C、20 分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。



パラフィン包埋マウス脾臓組織の免疫組織化学分析。1、FABP4 ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた (>98°C、20 分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。



パラフィン包埋ラット脾臓組織の免疫組織化学分析。1、FABP4 ウサギモノクローナル抗体を 1:200 に希釈 (4°C、一晚)。2、EDTA pH 9.0 を使用して抗体を回復させた (>98°C、20 分)。3、二次抗体を 1:200 に希釈 (室温、30 分)。